

2022年10月19日

川越町 健康推進課

担当 中山 様

団体名：三重県多胎育児サークル「ふたば」

連絡先：090-4267-5751

代表者氏名：中口由里子 / 古川幸代

多胎育児支援について要望

拝啓 仲秋も過ぎ、中山様はじめ職員の皆様におかれましては、益々ご清祥のことと心よりお慶び申し上げます。

さて、私たちのサークル「ふたば」は、四日市市をはじめとした三重県北勢地域を中心に多胎保育者同士の交流会や多胎支援活動をしております。

私たちだけでは補えない部分が出てきたためこの度要望書として提出させていただきます。

つきましては、下記のとおり要望いたしますので、ご配慮を賜りますようお願い申し上げます。

敬具

記

- 1 多胎妊婦検診の補助について
- 2 ふたご手帖の配布
- 3 育児負担軽減のための支援
- 4 保育園入園基準 多胎加点の設立
- 5 公共交通機関の利用について
- 6 街づくりでの配慮

【要望内容】

1 多胎妊婦検診補助について

単胎児（ひとり）の妊娠と違い、多胎の赤ちゃんを妊娠した妊婦さんは、身体への負担が大きい
ため、その医療的管理を目的として妊婦健康診査の受診回数が多くなる場合があります。

多胎児（ふたご・みつご）を妊娠しても、妊婦検診は1冊しかもらえず、妊婦検診の回数を超え
た場合は実費となります。超過分への補助をお願いします。

現在、三重県の市町では11の市町が補助を開始しています。

2 ふたご手帖の配布

桑名市、四日市市では母子手帳をお渡しする際に多胎情報が詳しく書かれた「ふたご手帖」（1000
円）を一緒にお渡ししています。産前より様々な情報を知ることで、産後の多胎育児の負担を軽
減し、不安解消につなげる取り組みです。

多胎の出生数が少ない市町でも導入しやすい取り組みとなっています。

3 育児負担軽減のための支援

多胎児の場合、管理入院などにより入院期間が長く、体力が低下した状態で育児がスタートしま
す。そのため身体的な負担軽減が重要になります。

親族等の手が借りられる場合もありますが、中には身近な人の協力を得ることが難しいこともあ
ります。できるだけ母親の負担を軽減するよう、多胎児家庭向けにホームヘルパーの派遣やファ
ミリーサポートセンターの利用補助支援をお願いします。

また、多胎家庭は普段のお出かけや予防接種、乳幼児健診に出かけることも大変です。

外出支援や健診受診の手伝いをするサービスを実施も合わせてご検討ください。

四日市では【産後ケア施設】【シルバー人材センターの保育士資格】を持った方が、自宅でのサポ
ートや外出を支援してくれます。

4 保育園入園基準 多胎加点の設立

多胎児を保育園に預ける場合には、同年齢枠に2人分（みつごならば3人分）の空きが必要で
す。

兄弟加点のある地域は多くありますが多胎加点がなければ、異年齢の兄弟児を複数人預ける場合
よりも、入園の確率は下がり不利となります。

育児負担や経済的負担の面からも、多胎家庭は保育の支援をより必要とする家庭です。経済的不安を解消するためにも働きに出たいと考える母親は多いが、実際にすぐ保育園に預けることが可能な状況ではありません。従って母親が必ず仕事を見つける事を前提として、多胎家庭における加点制度の普及が望まれます。

なお伊勢市では兄弟同時申し込み1点、かつその兄弟に多胎児を含む場合は2点追加の調整点を独自に設定しています。

5 公共交通機関の利用について

公共交通機関の利用は1人の子ども連れでも大変な中、多胎児は倍になります。二人乗りベビーカーは幅も大きく場所を取ります。保護者の方も遠慮がちになってしまいます。町全体で使えるよう声を上げてほしいです。

6 街づくりでの配慮

車椅子の規格は70cm以下であることが日本工業規格（JIS）によって決められているが、これに対して二人乗りベビーカーの横幅は約70-77cmと幅広です。街づくりをこれからするうえで、多胎児が一定数いることを知ってほしいです。

【多目的トイレ】

全て車いすを基準にしているので、二人乗りベビーカーの種類によっては入れなかったりします。保護者一人で連れている場合トイレで躓きます。

【公園や横断歩道手前の柵】

安全対策で柵の幅が狭くて、せっかく来たのに入れないということがあるので見直しを検討いただけると幸いです。

最後になりますが別途資料を添付いたしますのでご覧ください。

以上

備考

- 1 多胎妊婦検診の補助について
実施地域：四日市市、桑名市、鈴鹿市、津市、亀山市、伊勢市、名張市、玉城町、鳥羽市、熊野市
- 2 ふたご手帖の配布
実施地域：四日市市、桑名市
- 3 育児負担軽減のための支援
実施地域：四日市市、桑名市、志摩市、伊賀市、玉城町
- 4 保育園入園基準 多胎加点の設立
実施地域：伊勢市
参考資料：伊勢市 保育利用調整基準（5 ページ）
https://www.city.ise.mie.jp/_res/projects/default_project/_page_/001/013/686/reiwa4riyoucyousei.pdf

参考資料

- 「多胎児支援のポイント」
<https://www.mhlw.go.jp/content/000509321.pdf>
- 「多胎育児支援の現状と課題：ある政令指定都市における多胎育児サークルの実態調査から」
https://kinjo.repo.nii.ac.jp/?action=repository_action_common_download&item_id=1125&item_no=1&attribute_id=22&file_no=1